

第80回 小口 真奈さん (早稲田大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第80回目は、小口 真奈さんにご執筆いただきました。

どちらを選択する？

「やらなきゃ、やったほうがいいのに」と分かっているけど、取り組めない。このような気持ちから、本当はやらなければならない課題や仕事を、先送りにした経験はありませんか。誰しもが経験するこの「先延ばし」という現象を、私は特に発達障害の1つであるADHDの観点から研究しています。

ADHDの方は、目先の報酬に目が向いてしまいがちという特徴や、長期的に報酬を最大化するような選択をとることが難しいと言われていています。私は、ADHDの方が持つこのような報酬に対する反応を、その人の人生にとって「適応的」な方向に向かっていく選択になることを目指して、研究をしています。

未来を予想することが難しい、不確かさが増している今の状況だからこそ、この研究テーマを通して、自分自身や心理学という学問が、何を選択し、何をもちたらしめていくことができるのか、考えていきたいと思っています。皆様に少しでも興味を持っていただけましたら幸いです。

小口 真奈 (Mana OGUCHI)

【所属】 早稲田大学大学院 人間科学研究科

【連絡先】 oguchima394@gmail.com

【HP】 <https://www.researchgate.net/profile/Mana-Oguchi>